

開業医のための実践デンチャーシリーズ

総義歯臨床の Hands-on

ハンズオン

“保険&自費”
どちらにも
対応します

[著] 松下 寛(東京都開業) / 杉山雅規((株)デンティア・歯科技工士)

総義歯作りの“手・加減”をマスターすれば
保険(のギシ)も自費(のギシ)も自由自在!!

総義歯作りには、いろいろな工程での「手・加減」をマスターすることが重要。咬合診査・調整、咬合採得、印象採得等、経験の浅いドクターにも、その微妙な手・加減をわかり易く紹介している。患者が希望する保険、自費にも広く対応でき、症例も多数掲載。

A4判・172頁・オールカラー 定価(本体7,200円+税)



CONTENTS

1 総義歯作製へのアプローチ

- 1 どのように研鑽を積んだら、患者が満足する総義歯ができるか
- 2 よい義歯、使える義歯の条件とは
- 3 総義歯の段階的上達論～いきなり最上級をめざすな!

2 [患者&術者]を救うテクニック

- 1 総義歯の咬合～どのように診査・調整するか
- 2 エラーの少ない咬合採得を行うには?
- 3 下顎吸着総義歯の概念に基づいた「標準的」な総義歯の形態
- 4 既製トレーによる下顎アルジネート印象採得のコツ
- 5 義歯の作製は「保険か、自費か」～その選択と工程～

3 総義歯臨床 自費or保険

【自費診療】

- [症例1] 機能的・審美性を重視して保険から数年後自費に変更
[症例2] BPSによる典型的な上下総義歯作製
[症例3] 顎関節の機能的異常が疑われ治療義歯から最終義歯を作製

【保険診療】

- [症例1] 全身疾患のある患者～上下総義歯を新製し機能回復を図る
[症例2] もっとも簡略化したプロセスで作製した在宅診療の総義歯
[症例3] 新製せず、下顎総義歯の調整・改造を選択